

令和8年度 年間指導計画（評価計画） 家庭 7年

1 評価の観点及びその趣旨

観点	趣旨
① 知識・技能	生活と技術について理解しているとともに、それらに係わる技能を身に付けている。
② 思考・判断・表現	生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。
③ 主体的に学習に取り組む態度	よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。

2 年間指導計画

月	単元名	指導内容	時数	観点	評価規準	評価方法
4	わたしの成長と家族 (1) わたしの成長	・小学校の学習を振り返り、自分の成長を確認させる。 ・家庭科の学習が生活の自立や工夫・創造することにつながることに気付かせる。	2	① ② ③	・3年間の学習に見通しをもって取り組んでいる。 ・自分の成長や生活は家族やそれに関わる人々に支えられている事に気付いている。	ワークシート
5	食生活と自立 (1) 健康と食生活	・自分の食生活に関心を持ち、生活の中で食事が果たす役割を理解し、健康によい食習慣について考えさせる。	11	① ② ③	・自分の食生活に関心を持ち、食生活の記録から、課題を見付けることができる。 ・中学生の1日分の献立について自分の生活から課題を見付けて、必要な栄養量を満たすために料理や食品の組み合わせについて考え、工夫している。 ・食事の役割や健康と食習慣の重要性と問題点について理解している。 ・中学生に必要な栄養と栄養素の種類と働きについて理解している。	ワークシート
6	・食事について考える。 ・生活のリズムと食事	・栄養素の種類と働きを知り、中学生に必要な栄養の特徴について考えさせる。				定期考査
7	・栄養素の働きと食品 ・中学生に必要な栄養素 ・食事の計画	・食品の栄養的特質や中学生の1日に必要な食品の種類と概量について理解させる。 ・中学生の1日分の献立を考えさせる。				定期考査
9	衣生活の自立 ・自分らしく着る	・衣服と社会生活の関わりを理解し、目的に応じた着用や個性を生かす着用を工夫できるようにする。 ・衣服の計画的な活用の必要性を理解し、適切な選択ができるようにする。 ・衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れができるようにする。 ・布を用いた物の製作を通して、生活を豊かにするための工夫ができるようにする。	12	① ② ③	・目的に応じた着用や自分の好みの色やデザインを生かす着方について考え、工夫している。 ・目的に応じた衣服の適切な選択について考え、工夫している。 ・既製服を選択するための情報を収集、整理することができる。 ・衣服の計画的な活用の必要性を理解している。 ・衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れに関心を持ち、選択や補修の課題に取り組もうとしている。 ・既製服の表示と選択に当たって留意事項について理解している。	ワークシート
10	・生活を豊かにするものをつくる。					製作実習
11	・日常着の手入れ					定期考査
12	食生活と自立 (2) 食品の選択と保存 (3) 調理しよう	・食品の品質を見分け、用途に応じて選択できるようにする。 ・基礎的な日常食の調理ができるようにする。 ・安全と衛生に留意し、食品や調理用具等の適切な管理ができるようにする。	10	① ② ③	・用途に応じた食品の選択について、収集・整理した情報を活用して、工夫している。 ・調理の目的や食材に合った基本的な調理操作ができる。 ・安全と衛生に留意し、食品や調理用具等の適切な管理ができる。 ・食品の調理上の性質について理解している。 ・食品や調理用具の安全と衛生に留意した取り扱い方について理解している。	調理実習 定期考査 ワークシート